

令和8年度松江市社会教育委員協議会総会 会議録

【開催概要】

- 1 日 時 令和8年7月16日（木）13時30分～14時30分
- 2 場 所 松江市役所 本館 5階 第1常任委員会室
- 3 出席者
 - (1) 委員12名（橘弘章委員、福井昭二委員、三島伸夫委員、犬山正博委員、升田優委員
小沢佳子委員、荒川仁美委員、藤原恵子委員、藤原千春委員、佐名木明美委員、高木麻友美委員、杉谷洋美委員）
※欠席者4名（大野公寛委員、落合彰委員、藤原奈緒美委員、青山求委員）
 - (2) 行政出席者・事務局14名
（青木教育長、玉木副教育長、川上副教育長、岸本次長、福島学校教育課長、玉木生徒指導推進室長、平林青少年支援室長、今田中央図書館事務局長、池田社会教育係長、岡本企画調整係長、永島放課後こどもプラン係長、川神派遣社会教育主事、久武副主任、井上主任主事）
 - (3) 傍聴人0名
- 4 次 第
 - (1) 教育長挨拶
 - (2) 委員紹介
 - (3) 議 題
 - ① 松江市社会教育委員協議会役員の選出について
 - ② 松江市社会教育関係事業について
令和7年度社会教育関係事業実績報告
令和8年度社会教育関係事業計画
 - ③ 松江地区社会教育委員連絡協議会理事の選出について
 - (4) 各種研修について
 - ① 令和7年度松江市社会教育委員協議会研修報告について
 - ② 令和8年度松江市社会教育委員協議会研修計画について
 - (5) その他

【開会・黙祷】

会議の開催に先立ち、逝去された北原則夫前副会長への哀悼の意を表し、全員で1分間の黙祷を捧げた。

【次第（1）教育長挨拶（松江市教育委員会 青木教育長）】

日頃の教育行政への温かいご理解とご支援、および逝去された北原前副会長の長年にわたる多大な功績に対する深い感謝と哀悼の意を表した。

また、昨年度の「教育大綱中間見直し」における貴重なご意見・ご協力に謝意を示した。その上で、松江市教育大綱の基本理念「^{ドリームズ}DREAMS from ^{まつえ}MATSUE～ふるさと松江から、夢を実現し未来を切り拓く～」に基づき施策を進める中で、市民が生涯を通じて学び、地域とつながる社会を実現するために、社会教育の果たす意義や役割がますます高まっている旨を述べた。

【次第（2）委員紹介】

任期途中で交代のあった新任委員4名（増田委員、荒川委員、落合委員、青山委員）が紹介され、出席委員による自己紹介と挨拶が行われた。

新任委員：升田 優 委員（松江市民生児童委員協議会連合会）

荒川 仁美 委員（松江地区保護司会）

落合 彰 委員（松江青年会議所・欠席）

青山 求 委員（松江市中学校長会・欠席）

※松江市出席者については、配布名簿をもって紹介に代えた。

【会議の公開について（承認事項）】

松江市情報公開条例および「審議会等の公開に関する要綱」に基づき、本総会を「公開」とすることを全員一致で承認した。会議録については、事務局が作成した要約版（案）を各委員へ送付し、修正確認を経た上で、教育委員会一任のもと確定する手順が承認された。

【会長挨拶（橘会長）】

逝去された北原前副会長との公民館長時代からの交流を振り返り、NHKでの番組制作経験に基づくこどもへの熱い思いや生前の熱心な活動を偲ぶとともに、長年の多大な功績に対する深い感謝と哀悼の意を表した。その上で、今後の活動のあり方について、所見が述べられ、運営に関する考えが示された。

社会教育委員の役割について：社会教育委員を「地域の学びを応援するアドバイザー」と捉え、行政への助言、住民と行政の橋渡し、地域の教育ニーズの調査研究という3つの役割を大切にしていきたいとの考えが述べられた。

現状の活動に対する課題意識：これまでの年1回の会議開催のみという体制では、委員と

して十分な役割を果たしていくことが難しいのではないかと課題意識が共有された。

活動形式の見直しについて：市の教育課題等についてじっくり話し合うため、少人数の部会に分かれて年２回程度集まり、その成果を「提案メモ」のような形にして市へ届ける仕組みを検討してはどうか、との方向性が提示された。

【次第（３）議題】

議題① 松江市社会教育委員協議会 役員の選出について

内容：北原前副会長の逝去に伴い、空席となっていた副会長を選出する。

審議結果：事務局より福井委員を推薦する案が提示され、全員一致で承認された。

福井新副会長挨拶：北原前副会長の功績を偲びつつ、橘会長の意向に寄り添い、社会教育委員連絡協議会の発展に貢献できるよう努めていく決意を述べた。

議題② 松江市社会教育関係事業について

事務局より、教育大綱の基本方針に沿って、各種事業計画（令和７年度実績・課題、令和８年度計画）の要点を説明。これに対し、以下の通り質疑応答が行われた。

1. ふるさと教育推進事業（^{まつえわくわーく}MATSUE WAKU-WORK）について

質問（佐名木委員）：中学２年生を対象に実施している理由と、実際に体験した生徒たちの「生の声（感想）」があれば教えてほしい。

回答（福島学校教育課長）：中学３年生での職場体験の導入ステップとして、２年生の段階で多様な職業に触れる機会を設けるために実施している。

補足回答（川上副教育長）：くにびきメッセの大展示場等に約５０～６０のブース（お菓子屋、写真館、美容院、工業・自動車、高所作業体験など）を出展し、実際にやってみる体験型のプログラムを展開。こどもたちからは「松江市にも働く場所があることを知った」「将来松江で働いてみたい」という大変前向きな声が届いており、地域への定着意識を育む非常に有意義な事業として定着している。

2. 障害児支援健全育成事業における人員体制について

質問（佐名木委員）：特別支援学級在籍児童の長期休暇中（夏休み）の預かり支援において、課題に挙げられている「監視体制やスタッフ人員配置での苦慮」に対し、令和８年度はどのような改善を図るのか。

回答（永島放課後こどもプラン係長）：直近で参加児童数が確定したため、児童一人ひとりの特性に合わせた人員配置ができるよう、現在委託事業者と密に相談しながらスタッフ確保・声かけを進めている。

意見（佐名木委員）：特別支援学校等での活動経験から、特性に応じたマンパワーの確保は非常に困難だが、預かり先が少ない障害児家庭にとっては極めて重要な居場所である。ぜひ

保護者が安心して預けられる体制のさらなる充実をお願いしたい。

3. 児童クラブの運営・民間移行（民営化）の見通しについて

質問（福井副会長）：人材・スタッフ確保の難しさが課題となる中、市として今後どのようなスケジュール・見通しで民間事業者への移行を進めていくのか。また、意向調査は単年度のための募集なのか。

回答（岸本次長）：令和 7 年 4 月から先行して 4 クラブを民間事業者に移行完了した。令和 10 年 4 月からの本格移行に向けて現在意向調査を進めており、これまでに 18 クラブから移行希望の意思を確認した。意向調査は今年度中に計 3 回実施（夏に第 2 回、秋に最終確認の第 3 回）し、令和 9 年度の公募・議会承認を経て、令和 10 年度から民間運営を順次スタートする。指定管理期間は原則として、公募の場合は 5 年間、非公募の場合は 4 年間となるため、一度意思を決定した後は数年間固定される形となる。

4. 学校統合に伴う放課後こども教室の課題と予算要望について

質問・意見（藤原恵子委員）：古江小と秋鹿小、大野小の統合（湖北学園：令和 11 年度開設）に向けて、放課後こども教室のあり方の議論が進んでいる。統合により廃校（旧校舎など）を利用する場合、冷暖房等の会場維持管理費が多大にかかること。また、遠距離通学になることから、放課後こども教室に参加する児童は一般のコミュニティバス等での帰宅時間とずれるため、帰りのバス代や送迎などの「移動の足の確保」について多大な費用が予測される。これらの課題を見据え、11 年度に向けて幅広く柔軟な予算設定をご配慮いただきたい。

回答（岸本事務局）：先日も 3 地区の関係者から意見を聴取した。地元で温かく育てる方針の一方で、学校から離れた廃校での運営は安全管理・危機管理上の懸念もあるとの声もある。まずは開設場所の選定を慎重に進めつつ、予算や送迎バスなどの課題も含めて地域社会と協力しながら、最適な方向性を検討してまいりたい。

質疑応答は以上

議題③ 松江地区社会教育委員連絡協議会 理事の選出について

内容：北原前副会長の逝去に伴い、松江市選出枠（6 名）の中で 1 名空席となっていた理事を選出する。

審議結果：事務局より三島委員を推薦する案が示され、全員一致で承認された。

【次第（4）各種研修について】

事務局より、資料 2 に基づき、令和 7 年度の研修実績報告および、令和 8 年度の各種研修計画が報告された。

会長からの補足（橘会長）：松江市と安来市の社会教育委員が合同で研修を行う「8月25日：社会教育委員基礎研修（松江地区主催）」への積極的な参加を呼びかけた。

出張旅費の助成に関する質疑：

質問（橘会長）：県外等での大規模な全国・地区大会に参加する際の出張旅費について、市からの補助や負担はあるのか。

回答（池田社会教育係長）：市の厳しい財政状況を鑑み、大変心苦しいが、現在は出張旅費の公費負担は行っておらず、「自己負担」または「所属団体等での負担」によるご参加をお願いしている。

【次第（5）その他】

事務局より特段の報告事項なし。

【閉会】

橘会長より進行が事務局へ戻され、全議事が無事終了して閉会した。